



久世中だより

「至 誠」

真庭市立久世中学校

令和6年度 第10号

令和7年1月14日発行

「新年明けましておめでとうございます」

輝かしい新春をお迎えのことと存じます。久しぶりに登校してきた生徒たちの表情には、それぞれに思いを新たに新年、新学期に臨んでいることがうかがえます。保護者・地域の皆様には、本年も引き続きまして、心強いパートナーとして学校を支えてくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。以下は、始業式で生徒に伝えた内容です。



〈始業式 校長メッセージ〉

皆さん、新年明けまして、おめでとうございます。今年、昭和から数えて100年目、阪神淡路大震災から30年目、真庭市誕生から20年目と、色々な意味で、節目となるような年です。皆さんは、この新たな年を迎え、今年はこんな年にしたい、こんなことにチャレンジしたい、あんな風になってみたいなど、「やってみたい」、「なりたい自分」へ、それぞれに「想い」を抱いていることと思います。

「目標なくして、努力なし、努力なくして、成果なし、成果なくして、喜びなし」と言われますが、物事を始めるにあたり、「何のために」するのかという「目的意識」と、「それを実行する熱量」が、事がうまくいくかどうかを大きく左右します。「熱い思い」は、「確かな行動」となって、「納得の結果」へとつながります。その源は、「やる気があること」と「元気であること」のメンタルとフィジカルの両面です。年度のゴールに向けて、何より心と体の健康、バランスのいい状態を保つよう心がけてください。

さて、3学期は、「まとめ、しめくくりの学期」であることは言うまでもありませんが、単なる「終わり」の学期と捉えるのではなく、次への準備、新年度へつなぐ期間だと考えてください。そういう意味で、3学期は、新たなフェーズへの助走・準備の期間として、「ゼロ学期」ともよく言われます。

1年生は、やがて新入生を迎え、先輩となり、模範を示す、頼りになる中堅学年となれるように

2年生は、久世中の代表としての自覚と行動を兼ね備えた、素晴らしい最高学年となれるように

3年生は、義務教育の出口の姿はこうなるとし、自ら決めて進む、決意の道へ、堂々と晴れやかに踏み出せるように

皆さんそれぞれが、2025年のこの上ないスタートが切れるよう、心から期待しています。

新年にあたり、次の2つのことを皆さんに強く望みます。「決して、できない理由をさがすのではなく、どうすればできるかを考え、果敢に挑戦すること」、「決して、人のせいにする人間にならないこと」、この2つです。

今学期も、明るい方に向いて、建設的に、それぞれの夢の実現へのプロセスを粘り強く歩んでください。

英語に、「No pain, no gain!」という言葉があります。「苦勞がなければ、得るものはない」という意味ですが、逆に言えば、「努力もせずに得られるものには、大した価値はない」ということです。敢えて、唯一、「失敗・後悔」と呼べるのは、「全く何もしなかった」ということだと思います。

今日からの約2ヶ月半、寒さにも厳しさにも負けず、強い心で、それぞれの目標へ、根気強い努力を続け、最高の3学期にしましょう！

【第56回岡山県アンサンブルコンテスト】

12月26日から2日間にわたって、くらしき作陽大学を会場に中学校の部が開催され、吹奏楽部のチームが次の賞を受賞しました。おめでとうございます。

《 銀賞 》 ◇ 管打六重奏



【生徒・保護者アンケート結果】

2学期末に行った学校生活に関する生徒アンケートの結果についての概要をお知らせします。

生徒アンケート調査12月期では、全30項目中、20項目で肯定群が85%以上を上回っています。特に、「自分にはよいところがある」の項目は、積極的肯定群において1学期末調査より7.8ポイントの上昇が見られました。自己肯定感・有用感、教育活動における重要な要素であり、学校教育目標のキーワード「自律」への土台と位置づけており、「自分の頭で考え、自分の言葉で語り、自分の判断で行動している」の項

目と相関があり、肯定群は、通年で90%を上回っています。

他方、「平日の授業以外の学習時間は、1時間以上」については、3年生は、12.8ポイント上昇していますが、2年生で10ポイント、1年生で8.5ポイントの降下が見られ、全体では62.9%にとどまっている状況です。「わかる・できる」を実感する授業改善に不断に努めることはもちろんのこと、家庭学習におけるデジタルコンテンツの有効活用を一層推進する工夫が求められます。

また、保護者アンケートでは、全15項目中、9項目で肯定群が80%を上回っています。他方、最も低かった項目は、「テレビ・ゲーム・スマホをする時間の約束を作って、実行できている」で40.8%でした。特に、SNSによるトラブル事案は、生徒指導上の喫緊の課題であり、賢く使うための学校での指導、啓発等はもちろんのことですが、ご家庭での取組は、必要不可欠であると思っています。

生徒を真ん中に、家庭・学校・地域の三者が協働して、育ちと学びを支えていくことが肝要で、それぞれが果たすべき役割は大きいと考えています。授業を中心としたあらゆる教育活動に、①自己決定の場、②自己肯定感が実感できる場、③共感的人間関係が構築できる場、④心理的安全性の中で、自己表現ができる場を溶け込ませていかなければならないと改めて強く感じています。引き続き、保護者の皆様及び地域の方々の温かい理解と力強い支援を受けながら、命に関わること以外は、トライアル&エラーを重ねながら、教育活動の質と精度の向上に取り組み、輝かしい義務教育の出口に向けて、教職員自身も含め、アップデートとアップグレードを図っていくことが、良質な学校教育の持続可能性を担保するものと考えています。

また、個別にお寄せいただきましたご意見並びにご感想につきましては、教職員一同、真摯に受け止め、今後の教育活動のよりよい充実に生かすべく、鋭意努力して参ります。繰り返しになりますが、学校がすべきこと、家庭がすべきこと、地域が関わるべきことの分担と責務を果たすべく、この三者によるトライアングルの中で、子どもの育ちと学びは担保されます。

今後も生徒を主語にした教育活動の一層の充実を目指し、研究と努力を続ける所存ですので、引き続きまして、温かいご理解並びに力強いご支援を、改めましてどうぞよろしくお願いいたします。



2月行事予定

日	曜	学校行事等	PTA関係	SC	給食	部活	下校
1	土						
2	日						
3	月	専代会			0	x	17:00
4	火	校内研修			0	x	15:05
5	水	県立特別入試 1・2年実力テスト			1・2年 0	0	17:15
6	木	県立特別入試			1・2年 0	0	17:15
7	金	入学説明会		0	0	x	14:40
8	土						
9	日						
10	月				0	0	17:15
11	火	建国記念の日					
12	水	職員会議			0	x	15:05
13	木				0	0	17:15
14	金	県立特別入試合格内定発表			0	0	17:15
15	土						
16	日						
17	月				0	0	17:15
18	火	中学生による「私の主張発表会」			0	0	17:15
19	水	校内研修			0	x	15:05
20	木				0	x	17:00
21	金	質問教室		0	0	x	17:00 15:05
22	土						
23	日	天皇誕生日					
24	月	振替休日					
25	火	質問教室			0	x	17:00
26	水				0	x	15:05
27	木	1・2年学年末テスト			0	x	13:45 16:05
28	金	1・2年学年末テスト		0	0	x	13:45

